

Mizuho Daily Market Report

2024/9/20

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	142.48	142.63	+0.34	+0.81
EUR	1.1148	1.1162	+0.0043	+0.0088
AUD	0.6820	0.6814	+0.0050	+0.0092
SGD	1.2927	1.2917	▲0.0035	▲0.0096
CNY	7.0701	7.0627	▲0.0142	▲0.0547
MYR	4.2351	4.2065	▲0.0370	▲0.1285
THB	33.17	33.09	▲0.17	▲0.66
IDR	15237	15238	▲102	▲192
PHP	55.61	55.60	▲0.13	▲0.59
INR	83.63	83.69	▲0.07	▲0.29
VND	24615	24584	▲45	▲5

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.713%	+0.9 bp	+3.9 bp
日本(10年)	0.851%	+2.2 bp	▲1.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.198%	+0.8 bp	+4.8 bp
オーストラリア(5年)	3.552%	+7.5 bp	+4.4 bp
シンガポール(5年)	2.292%	+3.1 bp	▲3.0 bp
中国(5年)	1.724%	+1.5 bp	+1.8 bp
マレーシア(5年)	3.482%	+1.4 bp	▲0.7 bp
タイ(5年)	2.203%	▲0.1 bp	▲7.6 bp
インドネシア(5年)	6.300%	▲10.8 bp	▲19.9 bp
フィリピン(5年)	5.657%	▲10.7 bp	▲27.7 bp
インド(5年)	6.671%	▲2.4 bp	▲4.5 bp
ベトナム(5年)	2.060%	▲1.0 bp	▲2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,025.19	+1.3%	+2.3%
N225(日本)	37,155.33	+2.1%	+0.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,943.38	+2.2%	+2.7%
ASX(オーストラリア)	4,556.59	+1.0%	+1.2%
FTSE1(シンガポール)	3,633.18	+1.1%	+2.2%
SSEC(中国)	2,736.02	+0.7%	+0.7%
SENSEX(インド)	83,184.80	+0.3%	+0.3%
JKSE(インドネシア)	7,905.39	+1.0%	+1.4%
KLSE(マレーシア)	1,665.65	+0.3%	+1.7%
PSE(フィリピン)	7,202.16	+0.6%	+2.5%
SETI(タイ)	1,454.84	+1.3%	+2.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,271.27	+0.5%	+1.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	282.19	+0.8%	+3.4%
金	2,586.74	+1.1%	+1.1%
原油(WTI)	71.95	+1.5%	+4.3%
銅	9,388.22	+1.3%	+3.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.00	—	143.80
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6685	—	0.6830
USD/SGD	1.2900	—	1.3020
USD/CNY	7.0760	—	7.0990
USD/INR	4.1900	—	4.3130
USD/THB	33.00	—	34.05
USD/IDR	15150	—	15450
USD/PHP	55.30	—	56.70
USD/INR	83.30	—	84.10
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は142円台後半レベルでオープン。東京時間の10時半ごろまではドル売りの調整が出る格好に上昇、アジア時間の高値となる144円手前まで上伸。しかしその後は金利低下を眺めながら反転下落し142円台半ばのアジア時間安値を付け、142円台後半で海外時間へ。アジア通貨は全般に堅調な動き。18日にインドネシア中銀が予想外にも3年半振りの利下げに踏み切ったことを背景に、インドネシアルピアは前日比0.7%高となり他アジア通貨対比上昇幅が目立つ形となった。

NY時間のドル円は143円手前でオープン。朝方に発表された米新規失業保険申請件数が約4か月ぶりの低水準の結果となり、発表後は米金利の上昇に伴ったドル買いが優勢となり、143円台後半まで上昇。しかしその後は米金利が上昇幅を縮小する動きを受け伸び悩み反落、午後米金利が低水準で推移する展開が一段の重しとなり、終盤にかけては142円台半ばまで値を下げクローズした。

【金利】

昨日の米10年債利回りは前日引け対比でほぼ変わらず。NY時間、米新規失業保険申請件数の減少を背景に短期主導で一時金利上昇の動きとなるも、午後には買いが戻り金利低下の流れのなか前日比+0.9bpでクローズした。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。本日は日銀金融政策決定会合を控えているが、本会合では金融市場の不安定化に対処するという観点から政策金利は据え置かれるとの予想が市場コンセンサスであり、注目はその後の植田総裁の記者会見となる。米国のサプライズ大幅利下げ直後であり、また日・米各国における選挙等大きなイベントを控える中で、植田総裁から追加利上げの可能性に加え特にそのタイミングについてどこまで言及されるか注視したいところ。明確なコメントが発せられる可能性は低いと想定されるが、その場合はドル円への影響は限定的となるだろう。

【本日の予定】

- (日本) 8月 全国CPI
- (日本) 日銀 金融政策決定会合
- (日本) 植田日銀総裁会見
- (アジア) 中国 LPR(1Y、5Y)
- (欧州) 7月 西 貿易収支
- (欧州) 8月 仏 小売売上高 季調済
- (欧州) 8月 独 PPI
- (欧州) 8月 英 公共部門純借入所要額 / 中央政府純借入所要額
- (欧州) 8月 英 公共部門純借入額 / 公的部門純借入額
- (欧州) 8月 英 小売売上高
- (欧州) 9月 ユーロ圏 消費者信頼感(速)
- (欧州) 9月 仏 企業景況感 / 製造業信頼感指数 / 生産アウトック指数
- (欧州) 9月 英 GfK消費者信頼感
- (欧州) 9月 英 英国産業連盟

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。